

葛飾総合高等学校 平成30年度 教科 保健体育 科目体育 年間授業計画

教科：保健体育科 目：体育 単位数：3単位

対象学年組：第2学年A組～F組

教科担当者：2単位(A組～C組：荒川◎・天野◎・花香◎・中島◎)(D組～F組：荒川◎・天野◎・花香◎・中島◎) 1単位(A組～F組：長◎・天野◎・菊池◎・花香◎)

使用教科書：(現代高等保健体育、アクティブスポーツ)

使用教材：(体育棟・グラウンド・格技棟)

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	ガイダンス 種目選択	体育の授業の進め方 体育施設の使用について 服装等について 評価について		1
	体づくり運動 体力を高める運動	体力とは何か 体力とスキルの関係 体育理論とその実践		1
	種目選択性の主体的なチーム活動 バレーボール ハンドボール サッカー フットサル	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」を総合的に判断する	2
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	主体的なチーム活動においては自己の役割の発見と協力についての理解 種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践	課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解	2
5月	種目選択性の主体的なチーム活動 バレーボール ハンドボール サッカー フットサル	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。 主体的なチーム活動においては課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解 自己の役割の発見と協力についての理解	出欠を重視し、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」を総合的に判断する	6
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践		4
6月	種目選択性の主体的なチーム活動 バレーボール ハンドボール サッカー フットサル	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。 主体的なチーム活動においては課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解 自己の役割の発見と協力についての理解、種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践 体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」を総合的に判断する	8
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や(1)技術と技能の違いや技能の発揮の仕方を説明できるようにする。(2)技術の上達のステップを説明できるようにする。(3)技能と体力の関係について説明できるようにする。(4)技能や体力を高めるときに気をつけるべき点を理解させる。		4
7月	種目選択性の主体的なチーム活動 バレーボール ハンドボール サッカー フットサル	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。		2
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	主体的なチーム活動においては課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解 自己の役割の発見と協力についての理解 種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践	出欠を重視し、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」を総合的に判断する	2
	体育理論 (1)スポーツの技術と技能 (2)技能の上達過程と練習 (3)技能と体力 (4)体力トレーニング	(1)技術と技能の違いや技能の発揮の仕方を説明できるようにする。クローズドスキルとオープンスキルの違いを説明できるようにする (2)技能の上達のステップを説明できるようにする。 (3)技能と体力の関係について説明できるようにする。 (4)技能や体力を高めるときに気をつけるべき点を理解させる。		2
8月				
9月	体育理論 (4)体力トレーニング (5)生涯スポーツの見方・考え方	(4)技能や体力の効果的な高め方について考えることができる (5)スポーツ活動の重要性について説明できるようにする。		2
	種目選択性の主体的なチーム活動 バスケットボール アルティメット テニス タッチラグビー	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」を総合的に判断する	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当数
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	主体的なチーム活動においては課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解 自己の役割の発見と協力についての理解 種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践	を総合的に判断する	3
10月	種目選択性の主体的なチーム活動 バスケットボール アルティメット テニス タッチラグビー	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、 「関心・意欲・態度」 「思考・判断」 「技能」 「知識・理解」 を総合的に判断する	8
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	主体的なチーム活動においては課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解 自己の役割の発見と協力についての理解 種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践		4
11月	種目選択性の主体的なチーム活動 バスケットボール アルティメット テニス タッチラグビー	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、 「関心・意欲・態度」 「思考・判断」 「技能」 「知識・理解」 を総合的に判断する	8
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	主体的なチーム活動においては課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解 自己の役割の発見と協力についての理解 種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践		4
11月 12月	種目選択性の主体的なチーム活動 バスケットボール アルティメット テニス タッチラグビー	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、 「関心・意欲・態度」 「思考・判断」 「技能」 「知識・理解」 を総合的に判断する	2
	種目選択性の活動 柔道 剣道 陸上 ダンス	主体的なチーム活動においては課題発見と課題解決の手立ての立案方法の理解 自己の役割の発見と協力についての理解 種目の特性を理解し、スキル向上につながる体力向上の理解と実践		1
	体育理論 (2)ライフスタイルに応じたスポーツ (3)日本のスポーツ振興	(2)豊かなスポーツライフの実現について考えることができる。 (3)地方自治体によるスポーツ振興について、説明することができる。		1
1月	種目選択性の主体的なチーム活動 バレーボール ハンドボール サッカー フットサル	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、 「関心・意欲・態度」 「思考・判断」 「技能」 「知識・理解」 を総合的に判断する	6
	体づくり運動 体力を高める運動	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。		2
2月	種目選択性の主体的なチーム活動 バレーボール ハンドボール サッカー フットサル	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、 「関心・意欲・態度」 「思考・判断」 「技能」 「知識・理解」 を総合的に判断する	6
	体づくり運動 体力を高める運動	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。		3
3月	種目選択性の主体的なチーム活動 バレーボール ハンドボール サッカー フットサル	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。	出欠を重視し、 「関心・意欲・態度」 「思考・判断」 「技能」 「知識・理解」 を総合的に判断する	2
	体づくり運動 体力を高める運動	体育3年間の目標を「主体的に、運動を合理的・計画的に実践しながら、知識や体力・運動技能を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続できる、資質や能力を育てる。」として、1年次では「集団の規律を遵守し、協力しながら活動する能力を育てる。」ことを目標とする。		1